

「デジタル道路地図に関わる海外の動き」

— ITS 世界会議 2012, 国際標準化, 隣国状況 —

6月にG空間エキスポにて DRM シンポジウム「情報流通のためのデジタル道路地図、今とこれから」を開催しました関係で、本年の1回目のセミナーが秋となりました。

10月22日～26日までオーストリア・ウィーンにて第19回 ITS 世界会議が開催されました。第1回のセミナーでは、「デジタル道路地図に関わる海外の動き」をテーマに、DRM から見た ITS 世界会議のトピック、ITS 協調システムのローカルダイナミックマップに関する ISO/TC204 国際標準化の活動状況、昨年報告した韓国デジタル道路地図の追調査結果を報告いたします。

■日時 平成 24 年 11 月 12 日 (月) 14:00～17:00 (受付開始 13:30)

■場所 日本デジタル道路地図協会 6階 大会議室

■講演(予定)

14:00～14:05 開催挨拶

14:05～15:15 「第19回 ITS 世界会議ウィーン2012」のトピック

(講師) 日本デジタル道路地図協会 参与 桑原 敏行

同

研究開発部長 土居原 健

ISO/TC204/WG3 国際コンビーナ 柴田 潤 氏

— 休憩 —

15:20～16:00 「ISO TC204 WG3 活動内容の紹介」

～ローカルダイナミックマップの標準化動向～

(講師) ISO/TC204/WG3 国際コンビーナ 柴田 潤 氏

— 休憩 —

16:05～16:50 「平成24年度 韓国カーナビ実態調査(その2)」

(講師) 日本デジタル道路地図協会 参与 桑原 敏行

同

調査役 鈴木 雅弘

16:50～16:55 質疑応答(全体)

16:55～17:00 閉会

■定員 80名

■概要（予定）

「第19回 ITS 世界会議ウィーン2012」のトピック

2012年10月22日（月）～26日（金）までオーストリア・ウィーンにて第19回 ITS 世界会議が開催されました。“smarter on the way”をテーマに参加者目標数60カ国8000～10000人、会議登録者数3000人、展示会60カ国300団体の規模で計画され、多数のセッション、展示、技術デモが行われました。セミナーでは実際にDEMOに参加した結果やセッションの概要を交え、DRMの目で見えた世界会議のトピックを報告いたします。

「ISO TC204 WG3 活動内容の紹介」 ～ローカルダイナミックマップの標準化動向～

1992年に発足したISO TC204は1993年にITSデータベース技術の標準化を担当するWG3を設置し活動を開始させました。ここではWG3の活動経緯とこれまでの成果、及び最近のITS技術の重要テーマの一つとして位置づけられる協調システムに関して地図に関連するトピックスを紹介いたします。2012年10月15日（月）～19日（金）のモスクワでの年次総会も終えたばかりです。特に注目を集めているローカルダイナミックマップについては関係するCEN（欧州標準化委員会）やETSI（欧州電気通信標準化機構）の動きを含めて紹介いたします。

「平成24年度 韓国カーナビ実態調査（その2）」

昨年度「韓国におけるカーナビ販売後の地図更新の実情」と題しまして韓国カーナビ販売状況及びユーザーの最新道路情報のナビ取込の実態について報告いたしました。本年は、昨年度の調査結果を踏まえ、更に疑問点を掘り下げて調査を実施いたしました。セミナーでは、その調査結果を紹介いたします。

■参加費 無料（事前申込み必要）

■ 会場案内 東京都千代田区平河町1-3-13 ヒューリック 平河町ビル6F
DRM会議室（地図は下記URLをご参照ください。）
<http://www.drm.jp/company/address.html>

■ 参加申方法

参加をご希望の方は、**11月8日（木）まで**に、①参加者氏名、②会社名、所属、役職、③電話番号、④電子メールアドレスを記載し、下記メールアドレスへ参加申し込みメールをお送りください。（参加者が複数の場合は、参加者全員の氏名等上記①～④の記載をお願いいたします。）

*** 定員に成り次第、締め切らせていただきます。**

担当 suganuma@drm.or.jp DRM 菅沼 宛

○ お問い合わせ

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-13
（ヒューリック平河町ビル）
一般財団法人 日本デジタル道路地図協会（担当 菅沼）
TEL 03-3222-7990
e-mail suganuma@drm.or.jp
<http://www.drm.jp>